

明記のないものは、問い合わせ、申し込みは、保健センター
 【☎(28)5520・FAX(29)7760】へ。実施医療機関やその他の
 検診は4月号広報に折り込みの「令和8年度保健事業案内」
 または市ウェブサイトをご覧ください。



講座・催し

市民公開講座「骨折もリウマチも早めの検査で対応できる！」

いつまでも健康でいるために、ご自身の骨を大切にするための具体的な方法を学びましょう。

⑦6月3日(水)、午後1時30分～3時
 場保健センター

講師 橋本 淳さん (榎本病院 骨粗しょう症リウマチセンター長)

定30人 料無料

⑧5月7日(木)、午前9時～、保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)



※右図からも申込み可。

40代からの貯骨・貯筋

⑨①6月1日(月)、15日(月)、午前9時30分～11時30分、22日(月)、午後1時30分～3時30分、②6月22日(月)、午後1時30分～3時30分、6月29日(月)、7月6日(月)、午前9時30分～11時30分 (各全3回)

場保健センター

内運動の実技、歯や栄養の講話

外保健センターでの教室に参加したことがなく、医療機関でのリハビリや介護認定を受けていない40～74歳

定各15人 料無料

⑩タオル、飲み物、動きやすい服装・靴
 ⑪5月1日(金)～、保健センターへ(申し込み先着順、電話申し込み可)

その他

5月はギャンブル等依存症問題啓発月間

あなた自身や周りの方で、ギャンブルなどをやめたくてもやめられないと悩んでいる人はいませんか。本人や家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。

※相談先など詳しくは、右図をご覧ください。



献血にご協力を

⑫5月3日(祝)、31日(日)、午前10時～午後4時

場エコール・ロゼ

※献血を受けていただける条件など詳しくは、お問い合わせください。

⑬市献血推進協議会【☎(25)8261】

5月31日は世界禁煙デー

たばこは、日本人の4大死因であるがん、心疾患、肺炎、脳血管疾患にかかるリスクを増加させるほか、認知症の増加原因にもなります。また、喫煙者本人だけでなく、周囲の人の健康にも大きな悪影響を与えます。

の健康にも大きな悪影響を与えます。

たばこをやめることができないのは、たばこの煙に含まれるニコチンの持つ強い依存性が原因です。このような喫煙習慣は「ニコチン依存症」といわれ、治療が必要な病気とされています。

本市では、世界禁煙デーに合わせて、保健センターでたばこに関する情報を展示しています。また、スタッフによる禁煙相談などを実施しています。この機会に禁煙を考えてみませんか。

⑭6月3日(水)、午前9時～正午

場保健センター1階(当日直接会場へ)

がん検診 (電話予約可)

※保健センターで実施しているがん検診は、右図からも申し込みできます。



種別	対象者	内容	日程など
胃がん	満50歳以上 2年に1回 (1976年以前の偶数年生まれ)	問診、胃内視鏡検査	とき 4月号広報に折り込みの「令和8年度保健事業案内」に記載 ※市ウェブサイトでもご覧いただけます。
肺がん (結核健診含む)	満40歳以上 (年度内に1回)	問診、胸部エックス線検査	ところ 保健センターまたは実施医療機関
大腸がん		問診、便潜血反応検査	申し込み 保健センターまたは実施医療機関へ(申し込み先着順、電話申し込み可) ※各検診によって受診の対象外となる規定がありますので、詳しくは、保健センターへお問い合わせください。
乳がん	40歳以上 2年に1回 (1986年以前の偶数年生まれ)	問診、マンモグラフィ検査(乳房エックス線検査)	
子宮がん	20歳以上 2年に1回 (2006年以前の偶数年生まれ)	問診、視診、内診、頸部細胞診(医師が必要と判断した場合のみ体部検診)	

令和8年度保健事業案内に関するお知らせ

11月9日(月)のがんミニドックは、胃のバリウム検査はありません。肺・大腸がん検診のみとなります。お詫びして訂正します。

富田林病院の案内

詳しくは、同病院【☎(29)1121】へ(月～金曜日(祝日は除く)、午前9時～午後5時)

皮膚がん検診	⑮5/20(水)、午後2時～4時30分 ⑯皮膚がんを心配されている人のために、皮膚科専門医師の視診による検診 料無料(予約制)
女性専用外来	⑰5/21(木)、午後1時～3時30分 ⑱「気になる症状があるけれど受診する科目が分からない」「男性医師だと恥ずかしくて聞けない」など診察や治療の相談について女性医師が担当します ※診療時間は1人当たり25分程度。 定6人 料有料(予約制)
ベビー マッサージ教室	⑲5/21(木)、午前10時30分～11時30分、午後1時～2時 ⑳赤ちゃんとのふれあい、スキンシップの方法 定各6組 料700円 ㉑5/1(金)～、同病院へ(申し込み先着順)

富田林保健所の案内 詳しくは、同保健所【☎(23)2681】へ

富田林保健所では「エイズに関する相談」、「医療機関に関する相談」、「こころの健康相談」、「エイズ抗体検査」、「梅毒血清反応検査」、「クラミジア抗原検査」、「腸内細菌検査」、「ぎょう虫卵検査」、「飲用水・井戸水検査」、「骨髄バンクドナー登録」などを実施しています。



健康のページ

🕒=とき 📍=ところ 📄=内容 👤=対象者 📅=定員
💰=費用 🎒=持ち物 📄=申し込み 📞=問い合わせ

各施設の電話番号は35ページをご覧ください

健診・予防接種

20・30歳代の健診

職場などで健診を受ける機会のない人を対象に、健康診査と骨密度検査（対象者のみ）を実施します。

🕒4月1日～令和9年3月31日(水)

📄問診、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査、診察、骨密度検査

📄本市に住民登録をしており、健診日に満20・25・30・35～39歳の人（昭和62年3月31日以前に生まれた人および妊娠中の人は対象外です）
※骨密度検査は健診日に満20・25・30・35歳の女性のみ。

📄令和9年3月10日(水)までに、保健センターへ（電話申し込み可）
※申込者に実施医療機関一覧表と受診票を送付します。受診票を持って有効期限内に受診してください。

麻しん風しんの予防接種（MR）はお済みですか

麻しん（はしか）は、感染力が非常に強く、命に関わる重症の合併症を引き起こすことも多くあり、大変危険な病気です。風しんは、感染力が強く、妊娠初期の女性がかかると難聴、白内障、心臓病などを持った先天性風しん症候群の子どもが生まれることがあります。

この2つの感染症はワクチンで予

防することができ、2回の接種で確実な免疫をつけることができます。

また、学校入学時などで接種証明が求められることが増えています。母子健康手帳や接種済証などの予防接種記録は大切に保管しましょう。

●定期接種を実施

📄1期=1～2歳未満、2期=令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ

●接種期間を延長

下記の人を対象に接種期間を2年間（令和9年3月31日(水)まで）延長します。

・平成30年4月2日～平成31年4月1日、令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれの人で、MRワクチンの供給不足により接種ができなかった人

・昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、令和7年3月31日までに抗体検査を受けた結果、風しん抗体価が低いと判明した人

●定期接種期間を過ぎても無料で接種できる場合があります

1期を接種していない就学前の子ども、2期を接種していない小学1～6年生は、無料でワクチンを接種できる場合があります。詳しくは保健センターにお問い合わせください。



妊娠・出産

【産後ケア事業】実施医療機関の拡大と自己負担額の変更

出産後、お母さんやご家族が安心して子育てできるよう、産後ケア事業を実施しています。

4月より、利用できる実施機関と自己負担額が変更されました。

詳しくは、市ウェブサイト（健康づくり推進課のページ）をご覧ください。



不育症治療費の助成

不育症治療などを受けている夫婦の経済的負担軽減を図るため、申請日に本市に住民登録をしている夫婦を対象に、保険適用外の治療費などの一部を助成しています。

検査や治療の途中であっても1年度に1回申請を受け付けます。

助成対象

検査・治療期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日(水)

※申請には期限がありますのでご注意ください。

※詳しくは、お問い合わせいただくか、市ウェブサイト（健康づくり推進課のページ）をご覧ください。また、申請書は同ページからダウンロードもできます。



病気など、いざというときの連絡先 救急車が必要なときは「119」に電話!

休日急病診療

診療日 日曜日、祝日、年末年始

■内科・歯科

市立休日診療所 ☎(28)1333

午前9時～11時30分、午後1時～3時30分（午後は内科のみ）

■小児科（中学生まで）

富田林病院 ☎(29)1121

午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

病院案内専用ダイヤル

大阪府救急医療情報センター

☎06(6693)1199(24時間)

大阪府の医療機関を探すとき

小児夜間救急 ☎072(958)0119

午後8時～翌朝8時（土、日曜

日・祝日、年末年始は午後4時

～）、中学生までの子どもの急病

※直接、病院へ行って受診できません。

救急安心センター

おおさか

救急医療相談窓口 ☎#7119

1 P 電話・ダイヤル回線

☎06(6582)7119

病院に行くか救急車を呼ぶか

迷ったときは相談を

（看護師が医師の支援体制の下、24時間、病気・ケガなど

の相談に応じます）

小児救急電話相談

電話相談 ☎#8000

1 P 電話・ダイヤル回線

☎06(6765)3650

午後7時～翌朝8時、子ども

の急病についての相談

※受診判断の目安は下図から

ご覧ください。

